

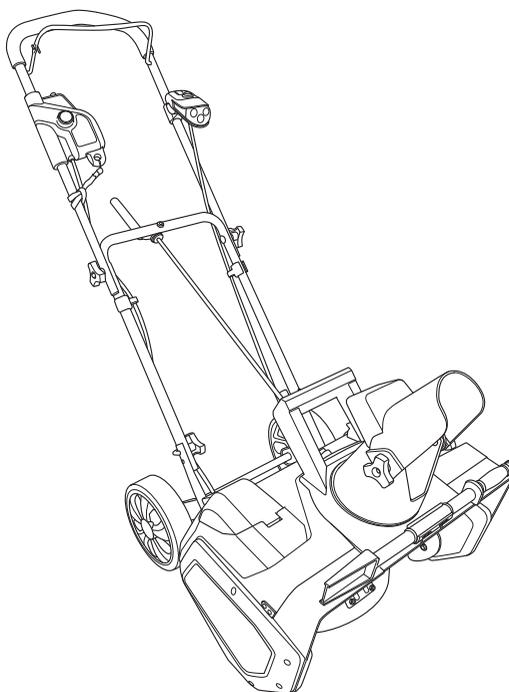
BLACK+ DECKER™

取扱説明書

36V コードレス除雪機

SNC3650L2

- ▶安全上のご注意
P2~P4
- ▶保管上のご注意
P4
- ▶使う前に
P5~P8
- ▶組立方法
P8~P11
- ▶使い方
P11~P15
- ▶格納の方法
P16~P17
- ▶その他の情報
P17
- ▶仕様
P18
- ▶保証書
P19~P20



このたびはブラック・アンド・デッカー「36V コードレス除雪機」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

この取扱説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

正しくお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

この取扱説明書は、電動工具をお取扱いの際に、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



警告

・**充電電池の充電は、専用充電器を使う。**
指定機器以外の充電はしないでください。
破裂して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。

・**充電電池の端子間を絶対にショートさせない。**
充電電池の端子部に金属物を接触させないでください。
発煙、発火、破裂等のおそれがあります。

・**充電電池/充電器を分解、加工、火中投入などをしない。**
液もれ・発熱・発火・破裂につながります。
充電器は修理できる構造とはなっていません。
漏れ出した液体が皮膚に触れた場合は：
石鹸と水で直ちに洗い落としてください。
電池液が目に入った場合は、きれいな水で少なくとも
10分間洗い流してから、医師の診察を受けてください。

・**充電電池/本体を高温になるところに放置しない。**
液漏れ・発熱・発火・破裂・変形につながります。

・**周囲温度が5℃以下、あるいは35℃以上のときは充電しない。**
破裂や火災のおそれがあります。

・**充電器は交流100ボルト以外では使わない。**
昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機を使用したりすることはしないでください。
異常に発熱し、火災のおそれがあります。

・**雨中では使用しない。**
感電事故につながるおそれがあります。

・**充電器、充電電池が損傷した場合には使用しない。**
火災・感電につながります。

・**危険物のまわりでは決して作業しない。**
スイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使用しないでください。

・**専用の充電電池のみ本製品を使う。**
他社製の充電電池での本製品のご使用は、火災を引き起こす危険性があります。

・**スイッチがオンできない、あるいはオフができない場合は、使用を中止する。**
スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。

・**保護メガネや他の保護器具を使用する。**
飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。切り粉が多量に出る作業では、防塵マスクを併用してください。作業環境によっては耳栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も必要です。

・**指定の付属品、アタッチメントを使用する。**
使用を推奨していない付属品やアタッチメントの使用は危険をともなうことがあります。

・**加工材はしっかりと固定する。**
クランプや万力などで加工材を固定してください。電動工具は両手で保持し、安全な作業を行ってください。

・**次の場合は、必ずスイッチを切り、充電電池を本体から外す。**

- ①お手入れや点検。
- ②刃物やビット類の交換。
- ③その他危険が予想される場合。

・常に注意して作業を行う。

電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時などには決して作業をしないでください。作業時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。

・ご使用前に、損傷部品を点検する。

本体やその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されることを確認してください。



注意

・お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため必ず電源プラグを抜く。

感電や火災のおそれがあります。

・電動工具を駆動させたまま、台や床などに放置しない。

けがの原因になります。

・充電器は屋内のみで使用する。

充電器を濡れた場所や、ちらかった場所では使用しないでください。
特に水まわりでの使用や、水の中に浸けたりしないでください。感電のおそれがあります。

・調節用キー、レンチなどは、使用時以外は必ず取り外す。

スイッチオンする前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取り外されているかどうか、常に確認してください。

・明るく清潔で、安全な場所で作業する。

散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因となります。

・作業にあった電動工具を使用する。

指定された用途以外には、ご使用にならないでください。

・適切な服装で作業する。

そで口の開いた服装や宝石類を身に付けて作業しないでください。
電動工具の駆動部分に巻き込まれるおそれがあります。屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を着用することをお勧めします。
必要に応じて、作業帽をかぶってください。

・無理な姿勢で作業をしない。

常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。
無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。

・使用していない電動工具は、安全な場所に保管する。

お子様や初心者の方の手が届かないところに保管してください。
電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。

・使用後は常に手入れをする。

ハンドル部や握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

・電動工具に無理な力をかけない。

電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご使用いただくのが基本です。
また、適した速度で使用するによって、仕上がりの良い安全な作業ができます。

・本製品の回転している部分の近くに手、または足を入れないでください。

・除雪する場所の異物はあらかじめ取り除いておいてください。

・投雪方向に十分注意してください。

・坂道の走行には注意してください。

・充電器の電源コードを乱暴に扱わない。

①コードの部分をもって充電器をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っばったりしないでください。
②コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なものでキズをつけないように注意してください。感電やショート等のおそれがあります。
万一、誤ってコードが損傷した場合は、その箇所を手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。キズついたコードは火災を引き起こす危険性があります。

・雪詰りを取り除くときは、必ず雪かき棒を使用してください。

・雪の中に石が混入していると遠くまで飛ぶ恐れがあるので十分注意してください。

・除雪部が異物に突き当たったり、巻きついた場合には、速やかに電源を停止し、充電電池を本体から取り外してください。回転部が完全に停止してから異物を除去し、除雪機が損傷していないか調べてください。損傷があった場合には、完全に補修した後でなければ除雪機を再始動しないでください。

・後方へ走行するときは、足元ならびに背後の障害物に十分注意し、転倒したり障害物に挟まれないように運転してください。

・傾斜面を横切って除雪しないでください。傾斜面で製品の方向を変える場合には、十分注意してください。

保管上のご注意



警告

・除雪機を保管するときは、取扱説明書にしたがって保管してください。

・充電電池は使用する時以外は必ず製品から抜いて室内で保管してください。

・充電電池の保管や充電は室内でおこなってください。(気温5°C以下、35°C以上の場所ではリチウム電池は破損するおそれがあります)

・製品本体を屋外に保管する場合、充電電池は必ず抜いてください。又バッテリーカバーは必ず閉めてください。



・電動工具・充電電池・充電器のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。

V	電圧
≡	直流
回	二重絶縁
⚠	注意
No	無負荷状態での回転数
○○○○min ⁻¹	1分毎の回転数

・電動工具と刃物類は、こまめに手入れをする。安全で効率のよい作業をするために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。

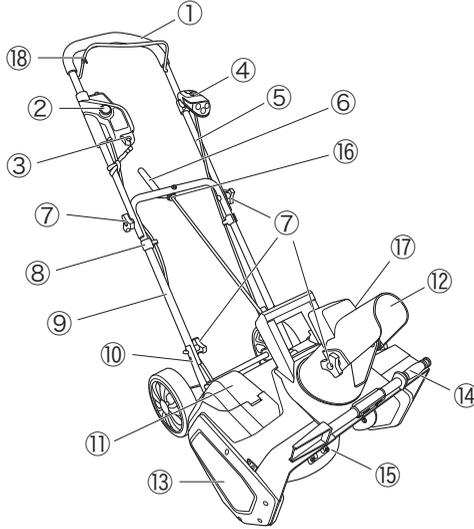
誤って充電器の電源コードを破損した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。傷ついたコードは火災を引き起こす危険性があります。ブラック・アンド・デッカーで修理してください。



使用中は回転部、投雪口に顔や手足を絶対に近づけないでください。

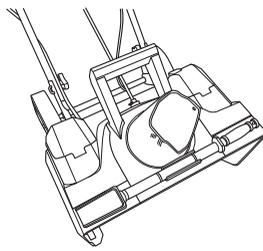
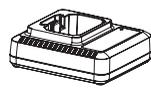
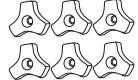
使う前に

製品をご確認ください
各部の名称



- ①ハンドル
- ②ボタンスイッチ
- ③キー差込口
- ④LEDライト
- ⑤上部フレーム
- ⑥投雪口操作レバー
- ⑦プラスチックナット
- ⑧コード固定クリップ
- ⑨中部フレーム
- ⑩下部フレーム
- ⑪電源用バッテリースロット
- ⑫投雪口
- ⑬本体
- ⑭雪かき棒
- ⑮オーガ
- ⑯投雪口操作レバー差込口
- ⑰予備バッテリースロット
- ⑱スイッチレバー

SNC3650L2には以下の製品が含まれています。

部 品 名	入 数	部 品 名	入 数
製品本体 	1	充電器 	1
		36V2.0Ah スライド式 充電電池 	2
		投雪口カバー 	1
上部フレーム 	1	投雪口操作レバー 	1
中部フレーム 	1	プラスチック ナット 	6

部 品 名	入 数	部 品 名	入 数
ボルトネジ小 	2	コード固定 クリップ (フレームに装着) 	2
ボルトネジ大 	2	フック型 ボルトネジ 	2
Rピン 	1	雪かき棒 (本体に装着) 	1
ゴムワッシャー 	2	キー (フレームに装着) 	1

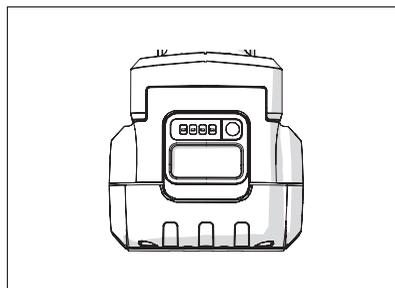
充電の手順



警告

- ・充電器と充電電池は必ず室内で保管してください。また充電は室内で行ってください。
- ・充電適正温度は5°C以上35°C以下の範囲になります。

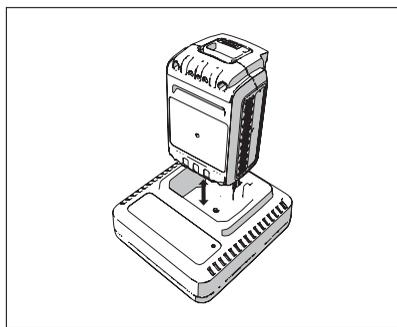
◆充電電池の残量確認



(1) 左図のように充電電池後部にある黒いボタンを押すと、充電電池の残量が以下の通りランプで表示されます。電池残量確認の目安にご使用ください。

- 1つ点灯：残量20%以下
- 2つ点灯：残量20%～50%
- 3つ点灯：残量50%以上
- 4つ点灯：満充電

◆充電のしかた



- (1) 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。
充電電池を充電器の差し込み口に差し込むと自動的に充電を開始します。
- (2) 充電電池を差し込み口に差し込むと、充電器の充電ランプが緑色に点滅します。これは、「充電中」を意味します。
充電が完了すると、充電ランプが緑色に点灯します。充電電池を差し込み口から抜くと、充電ランプは消灯します。

◆充電時間／回数

- ・ 通常の使用後の場合は1個の充電電池につき約100分でフル充電されます。工場からの出荷時点では、充電電池は十分に充電されていないので、ご使用前に充電を十分にしてください。
- ・ コンセントから充電器のプラグを抜いた状態で、充電電池を充電器に載せた状態で放置すると、バッテリーに不具合が生じる場合がございます。収納の際は、充電電池を充電器から外してください。
- ・ 電池の充放電の回数は約400回です。

◆充電電池温度探知機能（充電電池の温度トラブル）

- ・ 使用直後の高温な充電電池や、低温な場所で保管されていた充電電池を充電器に差し込んだ場合、充電は行われません。
このとき、充電ランプが赤色に点滅してお知らせします。
その際の点灯は長い点灯と短い点灯を交互に繰り返すように起こります。
適正温度範囲以外での充電による充電電池の損傷を防止するためであり、充電電池の温度が適正範囲内になれば、自動的に充電を開始します。この場合、充電電池を充電器に差し込んだまましばらく放置してください。

◆不良充電電池探知機能

- (1) 何らかの故障が発生した充電電池を充電器に差し込んだ場合、充電ランプが赤色に等間隔に点滅してお知らせします。
- (2) この場合、充電電池を一旦充電器から外し、もう一度差し込んでください。
- (3) 2、3回繰り返しても充電ランプが赤く点滅する場合、異なる充電電池を充電器に差し込み充電器が故障していないか確認してください。
- (4) 長い間使用していない、又は初めて使用する充電電池は、充電ランプが赤く点滅する場合がありますが、そのまましばらく差し込んでおくと、赤い点滅から緑の点滅に変わり、充電が開始されます。この場合は不良ではありません。
- (5) 故障した充電電池は、お買い求めの販売店にお持ちください。

◆充電がうまく行われないときは

- (1) 電源コンセントに電灯などの他の電気器具を接続して、電流が流れているかを調べる。
- (2) 電源コンセントが、壁の電源スイッチと連動しているか確認する。
- (3) 周囲温度が+5°C以上、および+35°C以下の環境下で充電を行ったか確かめる。
- (4) 充電電池の温度が+45°C以下か確かめる。
- (5) それでも充電されないときには、お買い上げの販売店にお買い上げの際のレシートなどと一緒にご持参の上、ご相談ください。



充電上の注意事項

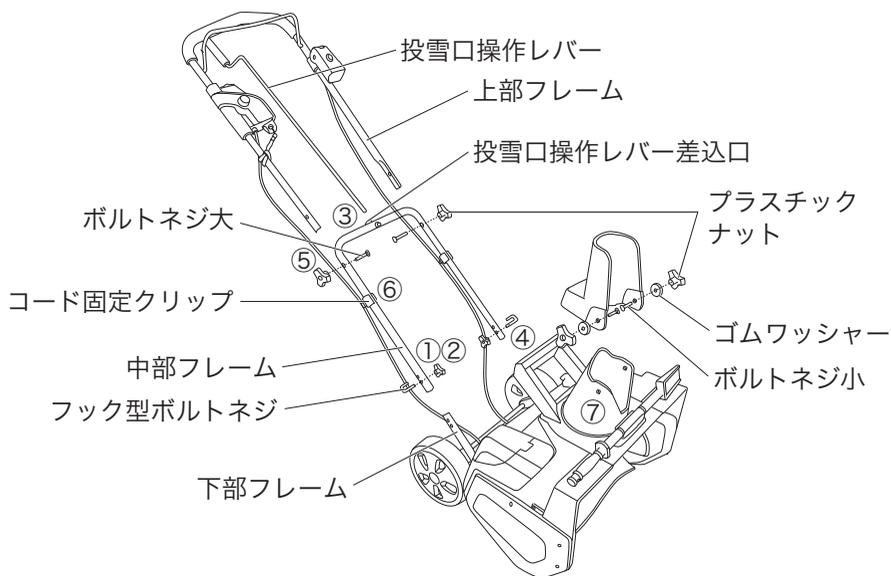
- ・充電中、充電器と充電電池は触れると暖かく感じるようになります。これは正常な状態であって、問題はありません。
- ・作業中に本製品の作業量がおちてきた場合、充電電池を再充電してください。充電電池の力が弱くなった状態で作業を続けしないでください。
- ・連続して充電する際は、充電器が著しく熱くなっていないか確認してください。著しく熱く感じられる場合は、温度が下がったことを確認した上でご使用ください。

組立方法

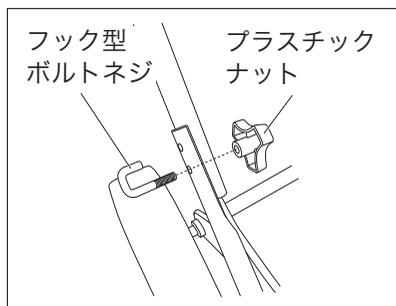


注意

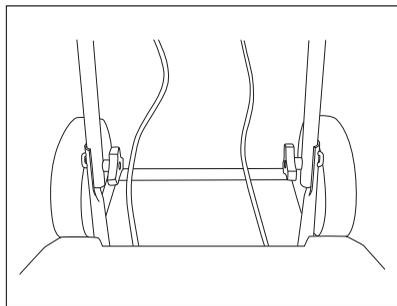
- ・充電電池とキー(P12参照)を抜いた状態で組み立てを行ってください。
- ・大型除雪機のため、二人以上で組み立てを行ってください。



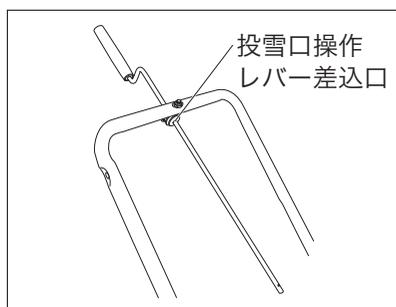
◆フレームの取り付け方



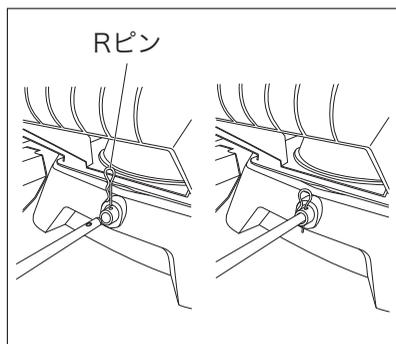
①中部フレームと下部フレームを図のように重ねてください。穴の位置を合わせて、フック型ボルトネジを図のようにフレームの外側から差し込み、プラスチックナットで締めてください。組立の際、中部フレームの投雪口操作レバー差込口が下向きになるよう設置して組み立ててください。



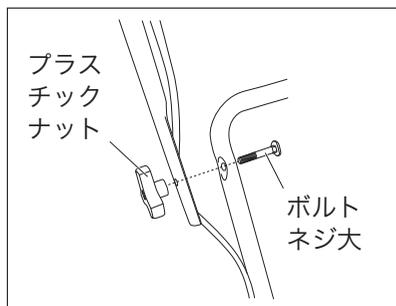
②左図が中部フレームと下部フレームを組み立てた状態です。



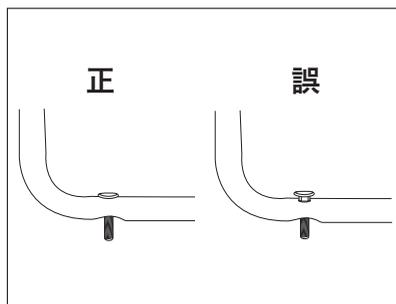
③中部フレームの中央部にある投雪口操作レバー差込口の穴に投雪口操作レバーを差し込んでください。



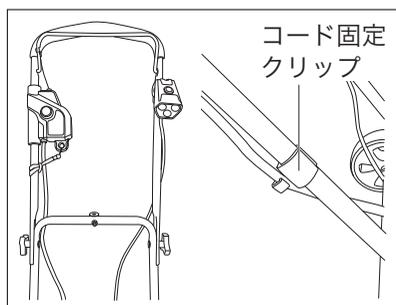
④投雪口操作レバーの先端部を投雪口の根元の取り付け部に差し込みます。その際、取り付け部の穴と投雪口操作レバーの先端部の穴を合わせて図のようにRピンを取り付けてください。投雪口操作レバーの先端部をしっかり挟み込み、Rピンが取り付けられていることを確認してください。取り外すときは、Rピンを抜き、投雪口操作レバーを取り付け部の穴から引き抜いてください。



- ⑤上部フレームと中部フレームの穴の位置を合わせて、ボルトネジ大を図のようにフレームの内側から差し込み、フレームの外側からプラスチックナットで左右それぞれ締めてください。



プラスチックナットで締める際、図のようにボルトネジ大がしっかり穴にはまるよう取り付けてください。



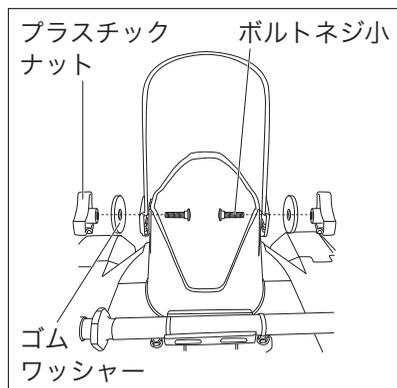
- ⑥左図が中部フレームと上部フレームを組み立てた状態です。フレームの取り付け完了後、コードをフレームに添わせてコード固定クリップで左右両方止めてください。



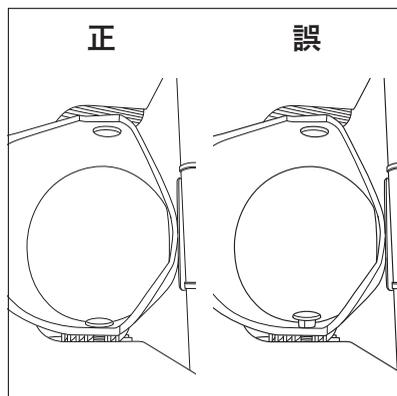
注意

コードは無理に引っ張ったり、傷めたりしないように気をつけてください。

◆投雪口カバーの取り付け方



⑦投雪口カバーを本体の投雪口に図のように差し込み、ボルトネジ小を内側から通し、外側にゴムワッシャーを入れてプラスチックナットで締めて固定してください。



プラスチックナットで締める際、図のようにボルトネジ小がしっかり穴にはまるよう取り付けてください。

使い方



注意

ブラックアンドデッカー製充電電池は充電されていない状態で出荷されます。最初のご使用のときは、ご使用前に必ず充電を十分にしてください。

◆使用条件及び注意事項

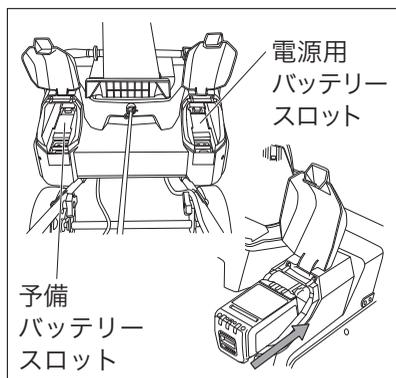
ご使用前に必ず良くお読みの上、本気の特徴、危険性を十分に理解し正しくご使用ください。

◆雪質による除雪作業の適応能力

雪質	新雪	ざらめ雪	圧雪	凍結した雪
適応能力	○	×	×	×

深さ20cmまでの新雪に使用可能です。ざらめ雪など重たい雪でのご使用は避けてください。

◆電池の取り付け方



①充電電池の装着箇所は左右に2か所ありますが、充電電池が1個の場合は、右側の電源用バッテリー スロットに装着してください。

左側は予備バッテリーの格納スペースとなります。左側だけの装着では本機は作動しません。

充電電池を本体に取り付けるときは、装着箇所に「カチッ」としっかりと合せてください。

⚠ 充電電池切れの場合

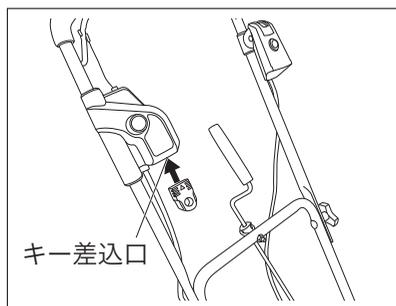
充電電池の容量が減って、本機が停止したら、予備の充電電池と交換をします。

左右にそれぞれ装着されている充電電池を入れ替えることにより、運転を続けることができます。

※右側の電源用バッテリー スロットにあった充電電池は再充電が必要です。

充電は7ページを参照して、充電を行ってください。

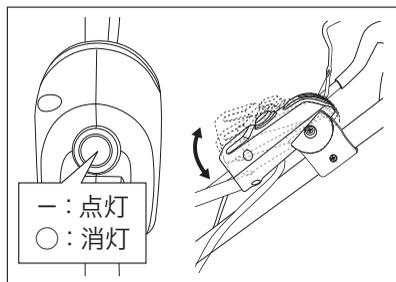
◆キーの取り付け方



②図のように同梱されているキーを上部フレームのボタンスイッチ下部にある差込口に差し込んでください。

キーを差し込まないと製品本体は作動しません。

◆LEDライト使用方法



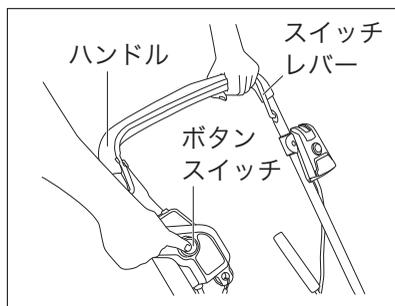
③LEDライトは安全の為、常に点灯してください。

電源が入り、オーガが回転している時のみLEDライトは点灯します。

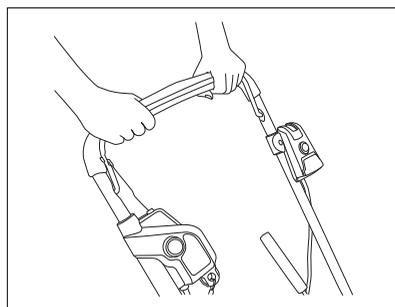
図のようにスイッチを—に押すとLEDライトは点灯モードに、○を押すと消灯モードになります。

LEDライトの角度は3段階に調整が可能です。

◆スイッチの使用法



- ⑤ 充電電池とキーが本製品にしっかりとめ込まれ、LEDライトのスイッチがー（点灯）になっていることが確認できたら、上部フレームについているボタンスイッチを押してください。
ボタンスイッチを押した状態で、ハンドルに付いているスイッチレバーを握ると電源が入り回転します。
LEDライトは電源が入ると点灯します。



- ⑥ オーガが回転しはじめたら、ボタンスイッチから手を離してください。
スイッチレバーを握り続ける限り、作動し続けます。スイッチレバーを離すと停止します。
LEDライトはスイッチレバーを握り続ける限り、点灯し続けます。スイッチレバーを離すと消灯します。

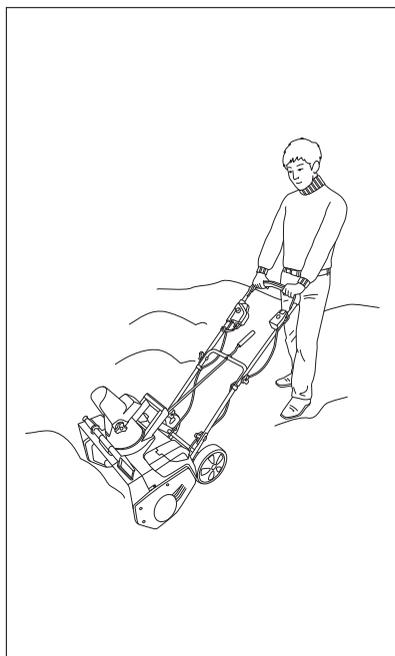
⚠ 注意

- ・ 停止ごとに同じ手順で再始動してください。
- ・ 電源が入ってからすぐに本体を押し始めると、雪が投雪口で詰まる可能性があるため回転が安定してから、本製品を動かしてください。
- ・ 前進時、足を挟まないように注意してください。
- ・ 前進、後進時などの移動の際は、まわりの人や障害物に気を付けてください。

⚠ 警告

- ・ 除雪作業中、雪詰まりなどで製品点検が必要な際は必ずスイッチを切り、充電電池を本体から抜いてください。不意な作動によるケガの原因になります。
- ・ 作業中、無理に押しったり負荷をかけたりしないよう注意してください。
- ・ 人、動植物、窓、車等、破損する恐れのあるものがないか、まわりによく気を配って除雪してください。
雪に交じって小石等が飛び散る可能性があります。作業の前に石や空き缶等を除去してから作業を行ってください。
又、砂利の上に積もった雪は、雪と一緒に砂利が飛び、人や車、窓ガラス等に当たると大変危険ですので、使用しないでください。

◆除雪方法



⑦電源が入り、回転が安定してから、ハンドルとスイッチレバーを握った状態でゆっくり前に進めば除雪できます。

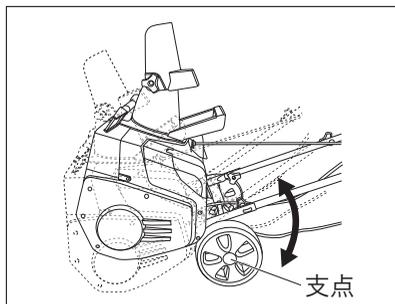
除雪する雪の量や雪の状態によって除雪機の移動スピードを調整してください（雪の量が多い時はゆっくり押し進んでください）

少ない量の雪を除雪しながら使い方に慣れてから雪量の多い場所の除雪を行ってください。

押すスピード	速く ←→ ゆっくり
雪質	軽い ←→ 重い
雪量	少 ←→ 多

雪質が重い時や雪量が多い時には除雪機をゆっくり押し進み、雪質が軽い時や雪量が少ない時には除雪機を速く押し進んでください。

◆移動方法



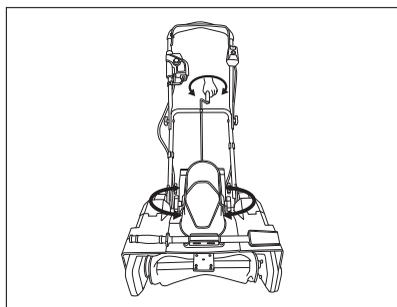
⑧ハンドルを下に押し込むことによりタイヤを支点にして本体前部を持ち上げ、移動させてください。無理に本体をpushせず、タイヤを利用してゆっくり押し進んでください。



注意

- ・オーガに負荷がかかりすぎると自動的に電源がストップします。その際は、ハンドルのスイッチレバーから手を離し、本体を一度手前に引いてから再度電源を入れてください。
- ・夜間の作業は避けてください。
- ・必要に応じて付属の雪かき棒でタイヤ回りや投雪口の雪を取り除いてください。

◆投雪口方向切替方法



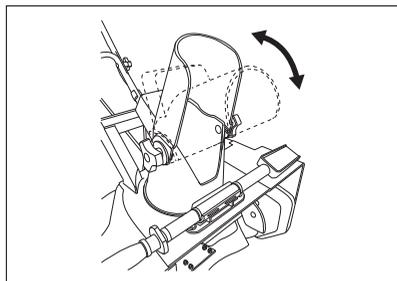
⑨投雪口前方向、左右の切替方法

投雪口操作レバーを回すことで、投雪口が前方向左右に回転し、投雪方向を変えることができます。レバーを右に回すと投雪口は左に、レバーを左に回すと右に動きます。



注意

レバーを無理に回すと破損の原因になります。



⑩投雪口上下方向の切替方法

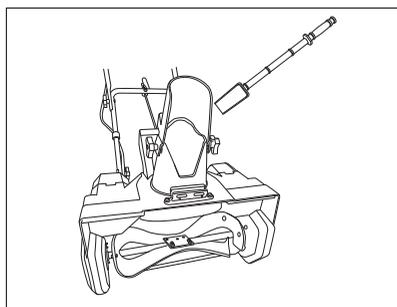
プラスチックナットを少しゆるめて、上下の向きを変えることができます。プラスチックナットを強く締め過ぎると投雪口が動きませんので、その場合は少し緩めてください。



注意

除雪作業を行う際は投雪口の向きに注意し、投雪口の排出先をご確認ください。

◆投雪口に詰まった雪の除去



⑪電源を停止させ、オーガの回転が停止したことを確認してください。

充電電池を本体から取り外してから、付属の雪かき棒を使って詰まった雪を除去してください。

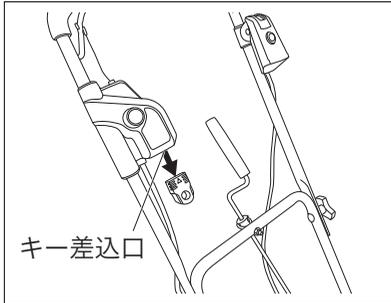


警告

- ・投雪口に詰まった雪を除去する際は、充電電池を本体から取り外してから、付属の雪かき棒を使って雪を取り除いてください。
- ・オーガが回転しているときは、絶対に手や足を入れないでください。製品に巻き込まれ重傷を負うおそれがあります

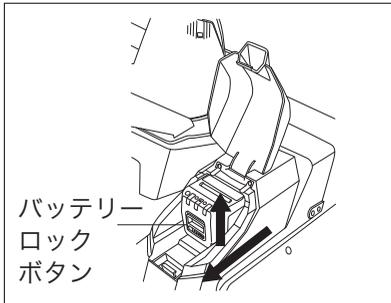
格納の方法

◆キーの取り外し方



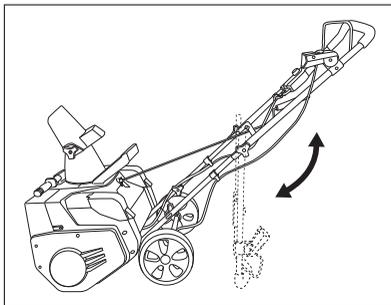
- ⑫作業後はキーを差込口から引き抜いてください。
製品を保管する際は必ず充電電池と一緒にキーも抜いて大切に保管してください。

◆電池の取り外し方



- ⑬充電電池にあるバッテリーロックボタンを押して、充電電池を電源用バッテリースロットと予備バッテリースロットからそれぞれ引き抜いてください。

◆ハンドルの折りたたみ方



- ⑭上部フレームは左図のように折りたたんで格納できます。中部フレームと上部フレームを接合しているプラスチックナットをゆるめて、上部フレームを下方向に折りたためます。

◆保管方法

除雪作業が終わりましたら、次の手順を行い、保管してください。

- ①キーは製品から抜いて大切に保管してください。
- ②バッテリーを製品から抜いて室内でバッテリーと充電器を保管してください。
- ③必ず雪を投雪口やオーガから取り除いてください。



注意

下記の場所での製品の保管は避けてください。

- ・ お子様の手の届くところ
- ・ 直射日光のあたるところ
- ・ 雨露のあたるところ
- ・ 傾斜面など水平でない不安定なところ
- ・ その他、屋外に放置しないでください

その他の情報

充電電池と環境



Li-Ion

リチウム電池は
リサイクルへ

本製品に使用している充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。充電電池や製品の廃棄の際には、下記の手順に従いリサイクルにご協力ください。

- (1) 充電電池の寿命がなくなるまで使いきってから充電電池を交換する（充電電池には寿命があります）。
- (2) 使用後は捨てないで、充電式電池リサイクル協力店またはブラック・アンド・デッカーにお持ちください。

-  使用済み充電電池のお取扱の際は、下記注意事項をお守りください。
- ・ プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
 - ・ 充電電池を分解しないでください。

アフターサービスについて

本機の修理、調整はブラック・アンド・デッカーにて認定技術者が純正部品を使用して行わなければなりません。必ずお買い上げの販売店または当社までご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。

アクセサリ

本製品用の付属品は各販売店もしくはブラック・アンド・デッカーのサービスセンターにて販売しております。また、付属品についてのお問い合わせはブラック・アンド・デッカーまでお電話ください。



当社の認定しない付属品のご使用は、重大な危険をともなう可能性があります。

仕 様

▽本体	SNC3650L2
電源	DC36V
バッテリー容量	2.0Ah リチウムバッテリー
除雪可能能力	深200mm 幅533mm
回転数	2500回転/分
オーガ材質	ゴム
投雪口稼働範囲	180度
稼働時間（無負荷）	約32分（2.0Ahバッテリー 1個につき約16分）
本体質量（本体のみ）	14.5kg
バッテリー	2.0Ah リチウム電池×2
充電器	充電器×1台

▽充電器本体	
入力	AC100V 50/60Hz
出力	1.3Ah
充電時間	約200分（2.0Ahバッテリー 1個につき100分）

※製品仕様及び内容は改良のため予告なく変更することがあります。

< 輸入販売元 >

ポップリベット・ファスナー株式会社
ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22
山種池袋ビル4F

Tel: 03 (5979) 5677 Fax: 03 (5979) 5788



オフィシャルサイト

www.blackanddecker-japan.com



facebookサイト

www.facebook.com/BlackAndDecker.JAPAN

製品保証書

<保証規定>

保証期間：お買い上げ日より1年間

- 1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が万が一故障した場合には、無償修理または新品と交換いたします。
無償修理・交換をご依頼になる場合は、以下のものを、お買い上げの販売店までご持参、またはブラック・アンド・デッカーまでご相談ください。
 - ・製品
 - ・必要事項を記入した本書
 - ・レシート(領収書)またはそのコピーお買い上げの販売店、またはブラック・アンド・デッカーまでご持参、またはご送付いただいた場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 2) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理・交換とさせていただきます。
 - ◆オークションや、中古品などは保証外となります。
 - ◆本書、及びお買い上げを証明するレシート(領収書)またはそのコピーの提示がない場合
 - ◆ご家庭以外(業務用としてなど)で使用した場合の故障および損傷
 - ◆移動、落下などによる故障および損傷
 - ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障及び損傷
 - ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ◆火災・地震などの天災、騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
 - ◆海外など、ご利用電源が100V(50 / 60Hz)でない環境でのご使用による故障および損傷
 - ◆保証期間経過後のご依頼
- 3) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 4) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 5) 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※充電電池、ビット、ノコ刃、サンドペーパー、掃除機フィルター等の消耗品は保証の対象外です。

<アフターサービスについて>

アフターサービスに関する事項は、「アフターサービスについて」をご参照ください。保証期間経過後の修理等については、ブラック・アンド・デッカーまでお問合せください。

<個人情報のお取り扱いについて>

弊社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の住所、氏名、電話番号などの個人を識別、もしくは特定することのできる固有の情報(以下「個人情報」)を、本サービス提供目的のため、弊社ならびに弊社指定の宅配業者に提供します。お客様は、あらかじめこれに同意するものとします。また個人情報は、新製品情報、イベントのご案内、弊社製品サービスの品質向上のためにも利用させていただきます。

BLACK+DECKERTM**ブラック・アンド・デッカー 製品保証書**

本書は、裏面に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。詳細は裏面の保証規定をご参照ください。

お客様記入欄	
フリガナ	
お名前	
TEL	()
ご住所	(〒) 都道 府県
製品名	型番
36V コードレス除雪機	SNC3650L2
お買い上げ日	販売店名
年 月 日	
販売店住所	
TEL : ()	

ポップリベット・ファスナー株式会社
ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22 山種池袋ビル4F
TEL:03(5979)5677 FAX:03(5979)5788